



保健師だより



前立腺がんは早期治療が大切です

佐井村では、平成15年度から複合検診に前立腺がん検診が取り入れられました。平成24年度までの10年間で延べ1,212人の方が受診し、11人の方が前立腺がんと診断され治療しています。

* 前立腺とは

膀胱の下にあり膀胱の出口あたりから尿道を取り囲むようにして、クルミ大から栗ほどの大きさの臓器で男性にしかありません。

前立腺は男性ホルモンによってつくられている前立腺液を分泌し精液の一部をつくります。前立腺液は精子に栄養を与えたり、精子を保護する役割を果たしています。また、膀胱出口の開閉に関わっています。

* 前立腺がん

前立腺がんはアメリカで男性がかかるがんの1位であり死亡率も肺がんに次ぐ多さです。日本では患者数が少ないがんの1つでしたが、近年急激に増えています。食生活の欧米化の他、平均寿命が延び高齢者が増加したことも大きな理由の1つだと考えられています。

比較的進行が遅く、おとなしいがんですが進行すると骨盤や脊椎に転移しやすくなります。前立腺がんが早期に発見できれば90%は治療可能です。

* 前立腺がん検診を受けましょう

初期はほとんど自覚症状がなく、あったとしてもトイレが近くなったり尿が出にくいなど前立腺肥大症と症状が似ているため、歳のせいだと見逃がす人も多くいます。排尿障害のほか、排尿痛、血尿などがあり、骨転移すると腰痛や神経痛のような痛みを伴うようになります。

前立腺がんは自覚症状に乏しいですが、検診では胃がんや肺がんよりも発見率が高いがんでもあり、定期的に検診を受けて早期発見の機会を増やすことが大切です。

8月から個別健診が始まります！

8月1日から大間病院で個別健診が始まります。

まだ健診を受けていない方は、ぜひこの機会に受診しましょう。

【対象者】

特定健康診査：40歳以上で国民健康保険加入者、後期高齢者医療受給者、生活保護受給者

各種がん検診：40歳以上（前立腺がん検診は50歳以上の男性）

※村の複合検診を受診された方は対象外です。詳細につきましては、個別通知をご覧ください。

【実施期間】

平成25年8月1日～平成26年3月31日

【申込方法】

村の集団健診を受けていない方へ受診券が送付されます。

大間病院の健診受付へ予約してください。（大間病院 ☎ 37-2105）

【健 検 診 項 目】

○特定健康診査...身長・体重、腹囲、尿検査（蛋白、潜血、糖）、心電図、眼底検査、血液検査（肝機能、脂質、血糖、貧血）

○胃がん検診...胃部X線撮影

○大腸がん検診...免疫便潜血検査2日法

○肺がん・結核検診...胸部X線撮影

○前立腺がん検診...血液検査

○肝炎ウイルス検査...血液検査（B型肝炎、C型肝炎）